



山北だより

〒959-3907 村上市府屋 655-3
TEL 77-2049 FAX 77-2152
令和5年8月30日発行 No. 5



ブログ随時配信中！HP または上の QR コードから

教育目標 信念とともに 山の如く 優しさとともに 海の如く 勇気をもって たくましく生きる
重点目標 求めて学ぶ 共に生きる 力を尽くす生徒の育成

求めて学ぶ？ 共に生きる？ 力を尽くす？

「信念とともに山の如く 優しさとともに海の如く 勇気をもってたくましく生きる」

これは、平成8年度（28年前）の創立（統合）時に掲げた山北中学校の教育目標です。山北中職員は日々この目標達成に向かって山北中学生を指導・支援しています。私は4月にこの教育目標の背景にある当時の先生方や地域・保護者の方々の思い・願い、そして目の前にいる山北の子どもたちが将来幸せになるために必要な力は何かを考えました。「おそらく山北の子たちに育ませたいのはこんな力なのだろう」、「これからの時代に必要な力なのだろう」と未熟な脳をフル回転させ・・・

そして教育目標を具現化した新しい重点目標を3つ設定しました。それが教育目標とともに各教室に掲示している右図です。



「求めて学ぶ」ことはなぜ大事？

これから生きる10年後、20年後の社会は自分から行動する力が求められます。「待っているだけの指示待ち人間」では社会に置いていかれ、充実した人生にはなりません。

自ら学ぶ人間になることで周りから認められたり、社会に貢献することにつながり、「自分も幸せ・周りも幸せ」な豊かな人生となるはずです。

能動的に学ぶ人（アクティブラーナーといいますが）、求めて学ぶ人に！

「共に生きる」ことはなぜ大事？

「全部自分で」「何でも自分が」・・・これは一見「自立」といえます。しかし、時によってはそれが自立という名の「孤立」になってしまうことも・・・

これから生きる時代は、上手に周囲に頼ることができる人、周囲と協力して物事に取り組む力が必要なのです。「自立が上手な人は依存も上手」であり、それは様々な価値や考えを知り、成長する大きな力にもなります。

誰かと気持ちを通わせ、誰かの考えを感じて力をもらい、共に成長していく人に！

「力を尽くす」ことはなぜ大事？

人間は、何度も失敗して、間違えて、それでもまた挑戦して・・・、そうやって成長していくものです。力を尽くすことは強くたくましい気持ちの芽生えにつながります。力を尽くすからこそ実感できる「やったあ！」「くっそー！」は、更に成長を図るパワーになるのです。

失敗や間違いを恐れず何事にも挑戦＝力を尽くして自分の力や可能性をどんどん伸ばす人に！

中学校という社会の中で「求めて学んで、共に生きて、力を尽くす」生活を送ることが、力強くしなやかに生きる力、そして幸せな人生をつかむ土台となると私は強く信じています。

全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会 (in 鳥取) にて

当校の佐藤栄養教諭が鳥取で開催された標記研究大会に参加しました。全体会において、文化庁から当校の学校給食の取組について紹介されるといううれしい報告がありましたのでご紹介します。

第64回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会に参加しました。全体会では、文化庁参事官より食文化継承に向けた取組についての説明の中で、「100年フード献立」を実施している山北中学校の学校給食が紹介されました。本校での取組が全国から注目していただけるものとなり、とても嬉しく思います。



分科会では、「栄養教諭の専門性を生かした児童生徒への個別的な相談指導の進め方」について学びました。山北地区の栄養教諭として、今後も子どもたちが生涯にわたって健全な食生活を実現することができるよう、個別的な相談指導を含めた「食に関する指導」と「学校給食の管理」を一体のものとして取り組んでまいります。またそのためには、学校とご家庭や地域の皆様との連携が不可欠です。お子さんの食や健康について何かご心配なことなどありましたら、いつでもお知らせください。

(栄養教諭 佐藤 美春)

100年フードを活用した学校給食の事例について
(新潟県村上市立山北中学校の事例)

○ 村上市立山北中学校では、今年度、『日本全国の「100年フード」を味わおう〜』をテーマとして、毎月19日の食育の日に、100年フードを使った給食を提供しています。

毎月19日は食育の日

～日本全国の「100年フード」を味わおう～

「100年フード」とは、一地域を単位として受け継がれてきた食文化を「伝統的100年フード」「近代の100年フード」「未来の100年フード」とを軸に、継承していくことを目指す取組です。令和3年度、学校給食年度に200以上の食文化が、文化庁から100年フードの認定を受けました。

今年19日(水)の給食では、京都府の伝統的100年フード「西京白みそ」を使った「おからの唐揚げ」を提供しました。

【4月の食育の日献立】

西京白みそ
200年以上の歴史。醤油・味噌・文化の中で、豊から至福文化が花開いた。西京白みそは、昔ながらの味と健康に支えられた食文化として重宝され、正月には白みそを巻かれました。料理は、季節の食材を旨みに活かす。美しい提供の仕方をしています。

村上市立山北中学校「給食だより(4月14日)」
(提供: 山北中学校栄養教諭 佐藤 美春 氏)

「給食だより(7月18日)」→

～1学期の100年フード給食メニュー～

- 4月 京都府「西京白みそ」を使った「おからの西京焼き」
- 5月 広島県「海軍ゆかりの食文化」から「呉の肉じゃが」
- 6月 秋田県「橋手やきそば」
福島県「こづゆ」
- 7月 三重県「四日市とんてき」
福井県「半夏生そばの食文化」

「学業の給食に登場した100年フード」

京都府 西京白みそ
秋田県 橋手やきそば
福島県 こづゆ
三重県 四日市とんてき
福井県 半夏生そば

全国学力・学習状況調査(3年生)の結果について

4月に全国の中学3年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。

今年度の調査内容は、教科に関する調査(国語・数学・英語の3教科)と学習意欲・学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査でした。

1. 山北中の現状

県・全国の平均正答率は以下の通りです。(英語の「話すこと」に関連する結果は未公表)

	国語	数学	英語
新潟県(公立) 平均正答率(%)	70.0	49.0	41.0
全国(公立) 平均正答率(%)	69.8	51.0	45.6

本校では、3教科全てにおいて新潟県・全国平均正答率より高い正答率で、特に国語と数学は大きく上回り、英語は全国平均をやや上回るという結果でした。

2. 各教科の結果から(分析と方策)

教科	内容	成果・課題	分析からの今後の方策
国語	インターネット記事を読んで気づいた点として適切なものを選択	成果	特に古典や詩歌の学習にこれからも積極的に取り入れていく。
	「判じ絵とは何か」の見出しに対して適切な例を選択し、解説を記述	成果	要旨や初発の感想を書かせる活動に推敲を必ず取り入れスキルアップを図る。
	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す	課題	歴史的仮名遣いをういた文章(古典)に多く当たらせ、音読から慣れさせていく。
	「落胆する」の意味として適切なものを選択	課題	書く活動に適切な語句を選ぶことを重点的に取り入れさせる。(推敲を充実させる)
数学	自然数を選ぶ	成果	自然数=正の整数、0は正でも負でもない整数、ということを強調して指導する。
	文字式の利用	成果	(ある数)の倍数になることについての説明は、授業で繰り返し行ったので、正答率が高かった。ある程度、型が決まっている問題なので、今後も説明する問題の導入として丁寧に扱う。
	反比例	課題	式を求めるだけでなく、式の意味を考えさせることが必要と考える。授業で丁寧に扱う。
	数と式の乗法	課題	分配法則は、両方の式にかけることが大切である。同類項以外はまとめることができないことを強調して、指導する。
英語	読むこと グラフの読み取り	成果	文章量を少しずつ増やしても正確に読み取れるように指導する。
	聞くこと パーベキューでの仕事	成果	単語の難易度を上げたり、話すスピードを上げたりなどし、少しずつ負荷を増やしなが、正確に回答できるよう指導する。
	聞くこと 道案内	課題	半数が両方とも逆の回答をしていた。間違えて覚えている可能性があるため、是正できるよう日頃から指導したい。
	聞くこと 水問題について	課題	「該当する国には十分な量の水がない」と誤答している生徒が多かった。聞き取りの力を伸長することはもちろん、社会や理科などの他教科での学習事項なども生かせるよう、指導していく。

3. 生徒質問紙調査の結果から

○ 全国平均と比べ、値が高かったのは以下の質問項目でした。

- ・人の役に立つ人間になりたいと思いますか。
- ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。
- ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。
- ・学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。

→「社会（集団）貢献」・「自尊感情」の心が育まれていることが伺えます。今後も様々な場面や他者との関わり等、全ての教育活動を通じて更なる豊かな心の醸成を育てていきます。

●全国平均値と比べ、低かったのは以下の質問項目でした。

- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。
- ・授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか。
- ・自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。

→ 一人一人の授業中の見取りや困り感の把握に努め、状況に応じて個別支援も行いながら学力の向上（＝自己実現）に向けて関わっていきます。

→ 学習の意義（まさに求めて学ぶことがなぜ必要か）の理解、課題解決学習の強化に努めます。

7月学校評価アンケートについて

保護者の皆様におかれましては、7月の学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。夏季休業中に職員研修を行い、評価結果の分析並びに2学期の改善点を明らかにしました。

【知育：積極的に学習に取り組み、協働してできる、分かる喜びを実感できる生徒の育成】

1. 「課題に対し主体的に取り組むことができた」と回答した生徒の割合が80%以上

1学期末生徒自己評価アンケート結果 → 81.1% (A評価)

2. 「授業最後の振り返りで、自己の変容や学びの価値が自覚できた」と回答した生徒の割合が80%以上

1学期末生徒自己評価アンケート結果 → 84.5% (A評価)

3. 「システム手帳の活用を通してプランニングや振り返りができ、学習とメディアのバランスのとれた生活ができるようになった」と回答した生徒の割合が80%以上

1学期末生徒自己評価アンケート結果 → 52.8% (C評価)

- 分かる授業、認め合う授業を更に目指すとともに、学び合い向上を図るためのよりよい学級風土づくりを行っていきます。
- システム手帳の書き方指導を学期始めに行います。
- 職員によるシステム手帳の回収と点検を行い、適宜個別指導・支援を行います。

【徳育：進んで行動し、励まし合って向上する生徒の育成】

1. 「委員会活動、部活動、行事、学級活動などで、達成感や充実感を得る場面がある」と回答した生徒の割合が80%以上

1学期末生徒自己評価アンケート結果 → 98.1% (A評価)

2. 「誰に対してもあいさつがしっかりできている」と回答した生徒の割合が80%以上

1学期末生徒自己評価アンケート結果 → 79.2% (B評価)

3. 「道徳の授業で自分事として考えることができた」と回答した生徒の割合が80%以上

1学期末生徒自己評価アンケート結果 → 88.7% (A評価)

- 小中連携のあいさつ運動やあいさつの意義を伝え、粘り強く継続した取組を行います。
- 返事や受け答え、礼儀等の向上に向け、様々な教育活動や学級活動で折に触れて話をするなど、全校体制で社会性の向上を図ります。
- 道徳の授業では、引き続き自分の考えを可視化する手立てを講じながら、「自分事として捉える道徳授業」の推進を図ります。

【体育：望ましい生活習慣を実践する生徒の育成】

1. 平日の SNS も含めたメディア視聴時間（学習を除く）が2時間未満と回答した生徒の割合が70%以上

1 学期末生徒自己評価アンケート結果 → 49% (C 評価)

2. 「全校ランニング、全校トレーニングに意欲的に取り組んでいる。」と回答した生徒の割合が90%以上

1 学期末生徒自己評価アンケート結果 → 86.8% (B 評価)

- メディアコントロールの継続と新たに個別指導を実施し、目標達成を図ります。*ご家庭でもご自宅での観察と声かけをお願いいたします。
- 15分間走とインターバルトレーニングを授業で実施し、体力の維持向上を図ります。
- 給食便りを今後も継続発行するとともに、配付日は終学活時に便りを活用した食育指導を行います。

保護者アンケートの結果から

a: そう思う (とてもよい) b: どちらかというと思う (どちらかというよい)
c: どちらかというと思わない (どちらかという悪い) d: そう思わない (悪い)

	質問項目	a(人)	b(人)	c(人)	d(人)	a+b (%)	R4 2学期
①	あなたのお子さんは授業が「わかる」と言っている。	11	27	11	0	77.6	68.7
②	あなたのお子さんは意欲的に家庭学習に取り組んでいる。	7	25	16	1	65.3	67.3
③	あなたのお子さんは家庭学習の習慣が身についている。	10	25	10	4	71.4	66.1
④	お子さんは学校生活に達成感や充実感を感じている。	14	29	4	1	89.6	79.6
⑤	お子さんはあいさつがしっかりできている。	18	24	6	1	85.7	74.3
⑥	お子さんは学校が楽しいと言っている。	18	28	3	0	93.9	75.6
⑦	あなたのお子さんは体力の向上に向けて、全校ランや部活動など運動に努めている。	28	17	3	1	91.8	質問項目なし
⑧	あなたのお子さんはメディアコントロールウィークなどの取組を通して、生活習慣の改善に取り組んでいる。	6	20	17	6	53.1	50.6
⑨	あなたのお子さんは朝食を毎日食べている。	39	6	4	0	91.8	80.9
⑩	あなたのお子さんは睡眠時間を十分にとっている。	14	24	9	2	77.6	71.5
⑪	あなたのお子さんは誰でも良好な人間関係を築いている。	17	28	4	0	91.8	78.2
⑫	あなたのお子さんは思いやりのある言動ができている。	15	32	2	0	95.9	84.9
⑬	山北中学校は生徒の様子をたより等で伝えている。	21	28	0	0	100.0	90.5
⑭	山北中学校は保護者に誠意をもって対応している。	19	27	2	1	93.9	89.1

保護者アンケートではほぼ全ての項目で昨年度を上回る評価でしたが、現状に満足することなく更なる教育活動の成果向上を図ります。

結果から「生徒が分かる・できると実感できる教師の授業力向上」、「家庭と連携した家庭学習の習慣づけや生活習慣の向上・改善」が特に課題と考えます。

再度学校でも指導・支援の強化に努めますが、ご家庭においては特にメディア時間（2時間以内が望ましい）と早寝・早起き・朝ご飯の更なる徹底に向けたご協力をお願いします。ご家庭での改善が見られない場合はお気軽に学校にご相談ください。ともに手を携えながらお子さんの健全な育成を図っていければと思います。なお、生徒アンケートの結果詳細は後日学校ホームページに掲載しますのでご覧ください。

【お知らせ】

天気予報では今週も高温予報が出ていることから、生徒・ご来賓・保護者の皆様の熱中症リスクを抑えるため、体育祭を9月2日（土）から9月16日（土）に延期とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。